福島茨城栃木連携捕獲協議会総会開催結果について

令和6年4月25日 栃木県環境森林部自然環境課

1 協議会の目的

八溝山を中心とする福島県、茨城県及び栃木県の三県境地域は、良質なスギ・ヒノキの 産地であるとともに、ブナ・ケヤキ・ミズナラ等を中心とした天然林も分布し、これまで ニホンジカの生息・被害は確認されていなかったが、近年、ニホンジカが確認されるよう になっており、定着した場合、農林業被害が危惧されるだけでなく、天然林も含めた自然 植生が被害を受ける可能性がある。

このため、福島県、茨城県及び栃木県は、令和元年7月30日に福島茨城栃木連携捕獲協議会を設立し、三県境地域におけるニホンジカ対策を推進することとした。

2 令和5年度実施結果

(1) 生息状況調査

糞塊密度調査、センサーカメラ調査の結果から、八溝山周辺では、ニホンジカの定着が進み、生息数は増加傾向となっている。

2頭のニホンジカに GPS を搭載した首輪を装着することに成功し、冬場の採餌場所等を把握した。

(2) 捕獲

那須岳周辺で、くくりわなによりニホンジカ 10 頭とイノシシ 3 頭、囲いわなによりニホンジカ 1 頭を捕獲した。

八溝山周辺で、ドローンを活用した銃猟によりニホンジカ2頭とイノシシ4頭、くくりわなによりニホンジカ4頭を捕獲した。

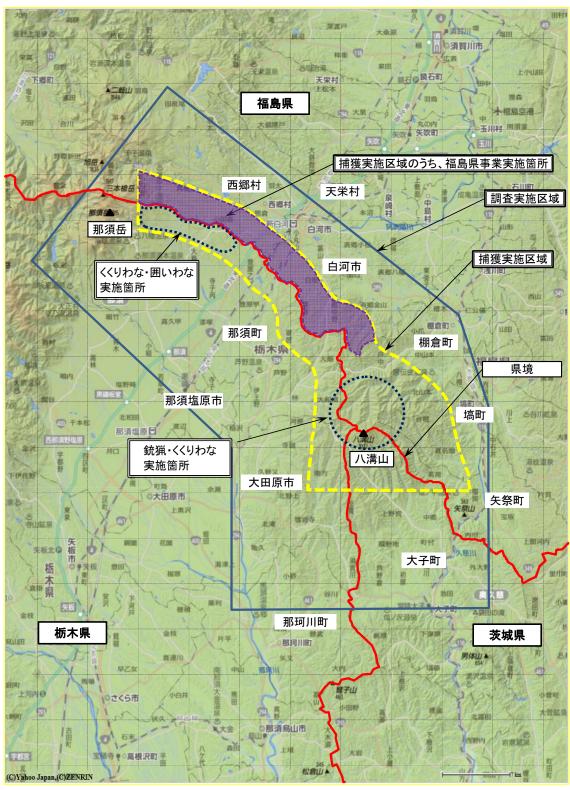
3 令和6年度実施予定

(1) 生息状況調査(令和6年8月~令和6年10月)

令和5年度同様、糞塊密度調査、センサーカメラ調査及びGPS 首輪による移動経路調査を実施する。

(2) 捕獲(令和6年9月~令和6年12月)

令和5年度同様、那須岳周辺では、わな猟(くくりわな、囲いわな)、八溝山周辺では、ドローンを活用した銃猟及びくくりわな猟を実施する。



令和5年度捕獲実績					(単位:頭)
		くくりわな	囲いわな	銃猟	合計
八溝山周辺	ニホンジカ	4	_	2	6
	イノシシ	0	_	4	4
那須岳周辺	ニホンジカ	10	1	_	11
	イノシシ	3	0	-	3
合計	ニホンジカ	14	1	2	17
	イドバ	3	0	1	7